

【今回のテーマ】

『私が見つけたSDGs』の宿題の中で、たくさんの発見や取り組み、自分にできることのアイディアがありました。未来新聞で紹介します Part 3。今回はフェアトレードについてです。

関連するSDGsの目標



フェアトレードって何〜? 2年4組

みなさんはフェアトレード商品について知っていますか?
 フェアトレード(Fair Trade)とは「公平・公正な貿易」を意味します。具体的には、発展途上国で生産された製品や原料を、適正な価格と対等の関係で継続的に貿易するという国際的な取り組みを目指すことです。

フェアトレードの目的とは?
 フェアトレードには、そのような貧困問題に苦しむ発展途上国の「公正かつ公平な貿易を実現することで、現地の労働者の生活向上させ、結果的に人権や環境問題を解決していく」という目的があります。

私たちに何かできるの?
 たとえば、スーパーなどで売っているフェアトレード認証製品を買うことや、フェアトレードの認知度を上げてもらうことなど、少しでも私たちができることをすると生産者の生活が安定し、児童労働が不要になります。

では、フェアトレード認証製品はどこに売っていてどんなものがあるの?
 伊豆や普通のスーパーなどでパッケージにマークのついたお菓子やジュースなどいろいろな物が売られています。

身近にたくさん売っていることが多いためぜひ試してみたいです。

何が問題?

私たちが日々口にするチョコレートやコーヒー、身につける Cotton のシャツ。その生産の過程で、様々な環境問題や社会問題が発生しています。例えば、児童労働や強制労働、貧困、過剰な農薬の使用、環境破壊、不当な低価格での取引、低賃金などの問題があります。

実はその原因の一つは、私たちの消費の形にあります。私たちが安い価格で食べ物や日用品を購入するとき、その安さを生み出すために、生産国では生産者や子ども達、そして環境が犠牲になってしまっているのです。

明日、5月13日(第2土曜日)は「世界フェアトレード・デー」

この日は世界中で一斉にフェアトレードに関するイベントが行われます。これに合わせて、日本でも5月は「フェアトレード月間」と呼ばれています。

みんなでミリオンアクションキャンペーンに参加して寄付しよう!



Fairtrade Million Action Campaign

あなたのアクションが生産者への寄付に

フェアトレードは私たち消費者が買い物などで世界と繋がることのできる取り組み。一人ひとりの小さなアクションが、自然豊かな地球を守り、この星で暮らす人々がより良い生活を送ることにつながります。今年は更に、フェアトレードの商品購入や SNS 投稿、イベント参加などのアクションが、1アクション=1円として途上国への寄付になり、あなたから生産者への贈りもの、そして、地球の未来への贈りものになります。

「#FairtradeAction2023」を付けて投稿するだけで寄付できる!

ハッシュタグキャンペーンは、Instagram が Twitter で「#FairtradeAction2023」を付けて投稿するだけで、フェアトレードに貢献できるものです。フェアトレードに興味はあるが何をしたらよいのかわからない、商品購入するのは負担が大きい、などの思いがある人も気軽に参加できる内容になっています。

右の写真は以前に投稿されたものになります。フェアトレードについての内容をハッシュタグ付きで投稿して、SDGs に貢献しましょう!



Instagram への投稿例